

PTA大会

ともに考えよう 子どもとメディア

スマホなどの情報端末は、コロナ禍もあって日常に深く浸透したことで、子どもたちにも様々な影響を与えています。

子どもたちの健やかな育ちのために私たち大人はこの現実はどう対処していくことが良いのか、ともに考えましょう。

講演Ⅰ

演題 小児科医から見た スマホ社会でも大切にしたい
子育てのコツ

講師 内海 裕美先生（うつみひろみ）

講演Ⅱ

演題 激変する子どものメディア環境
～親はなにをすれば良いのか～

講師 清川 輝基先生（きよかわてるもと）

会場 ホクト文化ホール 中ホール

日時 7月28日（金）

タイムスケジュール

10:00	開会式
10:20	講演
12:20	閉会

内海 裕美先生 プロフィール



吉村小児科院長
日本小児科医会理事「子どもの心・子どもとメディア担当」

略歴：

- 1980年 東京女子医科大学医学部卒業。同年、東京女子医科大学小児科学教室に入局。
- 1987年 同教室を退局後、スウェーデン・ストックホルム市で子育てに専念。
- 1988年 東京女子医科大学小児科学教室研究生。東京女子医大病院、愛育病院などの外来診療に従事。
- 1990年 医学博士号取得。
- 1997年 吉村小児科（文京区）開業。地域で毎月1回子育て支援セミナーを開催したり、絵本の読み聞かせ活動をしている。

主な著書：

- メディア漬けで壊れる子どもたち（少年写真新聞社）
- 子どもの病気百科（少年写真新聞社）
- 災害ストレスから子どもの心を守る本（河出書房新社）

清川 輝基先生 プロフィール（7ページをご参照ください。）